



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 大同信号株式会社 上場取引所 東
コード番号 6743 URL <https://www.daido-signal.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦壁 俊光
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務統括部長 (氏名) 山田 喜嗣 TEL 03-3438-4111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	5,083	14.5	241	327.7	413	157.6	278	△56.9
2025年3月期第1四半期	4,439	24.3	56	—	160	—	645	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 959百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 53百万円(△92.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	17.59	—
2025年3月期第1四半期	37.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	45,528	29,617	54.6
2025年3月期	45,401	28,915	53.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 24,870百万円 2025年3月期 24,290百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	15.00	15.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	24,000	9.5	1,300	12.8	1,400	10.9	850	△44.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	18,018,000株	2025年3月期	18,018,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	2,186,906株	2025年3月期	2,196,649株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	15,827,470株	2025年3月期1Q	17,042,794株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、企業の業績が堅調に推移し、持続的な賃上げ、及びインバウンド需要の増加等を背景に回復基調を維持したものの、米国の通商政策等による景気の下振れリスクが高まるなど、景気の先行き不透明な状況が継続しております。

当社グループの主要なお客様である鉄道事業者では、堅調な個人消費やレジャー需要、及びインバウンド需要の増加等により、鉄道旅客需要は堅調に推移しており、当社グループに関連する設備投資や維持更新費についても回復基調を継続、当社グループの安定的な受注につながっているものと考えられます。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画「PLAN2026」の2年目にあたり、重点施策である、鉄道事業者のニーズに合わせた製品開発のひとつとして、設備の大幅な省力化を目的とした列車検知装置（アクスルカウンタ）のリリースに向けて、現在、試作品の評価試験を進めております。

この他にも鉄道事業者の設備投資計画のニーズに合わせた製品開発や生産管理を心掛けつつ、性能面でも保守管理の容易性等の付加価値を実現することを目指し、「成長戦略」・「戦略基盤」・「戦略推進力」を軸に、引き続き企業価値の向上に取り組んでまいります。

また、これらを支える財務基盤強化の一環として、政策保有株式の縮減や配当還元の充実にも継続して取り組んでおります。

加えて、環境問題や格差拡大等深刻化する社会問題への対応と社会全体の持続性への配慮を「サステナビリティ」という形で当社グループのすべての活動の基盤とするべく、注力してまいります。

事業種類別にみると、鉄道信号関連事業については、ATC（自動列車制御装置）、電子連動装置等のシステム製品、及び軌道回路、リレー等のフィールド製品が増加し、売上高は47億78百万円（前年同期比13.7%増）となりました。

産業用機器関連事業については、特殊自動車関連が減少したものの、非接触耐熱IDシステム、鉄道車両用自動すきま調整器、その他公共設備関連が増加し、売上高は2億1百万円（前年同期比47.4%増）となりました。

不動産関連事業については、テナント入居率向上により売上高は1億2百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は50億83百万円（前年同期比14.5%増）、営業利益は2億41百万円（前年同期比327.7%増）、経常利益は4億13百万円（前年同期比157.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、2億78百万円（前年同期比56.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1億27百万円増加し、455億28百万円となりました。これは、受取手形、売掛金及び契約資産が14億53百万円減少しましたが、現金及び預金が6億55百万円、投資有価証券が9億43百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ5億74百万円減少し、159億11百万円となりました。これは、未払法人税等が6億6百万円減少したこと等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ7億2百万円増加し、296億17百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が5億44百万円増加したことにより、その他の包括利益累計額が5億37百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、概ね計画通りであり、2025年5月15日発表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,646,601	4,301,734
受取手形、売掛金及び契約資産	10,638,358	9,185,282
電子記録債権	549,740	348,909
商品及び製品	3,114,527	3,488,301
仕掛品	5,666,758	5,969,394
原材料及び貯蔵品	3,523,314	3,251,673
その他	300,281	82,650
貸倒引当金	△133	△133
流動資産合計	27,439,449	26,627,812
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,551,508	6,551,508
その他（純額）	4,561,283	4,503,211
有形固定資産合計	11,112,792	11,054,720
無形固定資産	274,376	280,346
投資その他の資産		
投資有価証券	5,950,234	6,894,138
その他	627,747	675,228
貸倒引当金	△3,570	△3,570
投資その他の資産合計	6,574,411	7,565,797
固定資産合計	17,961,580	18,900,864
資産合計	45,401,029	45,528,676
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,018,851	1,598,709
電子記録債務	1,417,205	1,511,493
短期借入金	5,456,320	4,986,320
未払法人税等	609,037	2,624
賞与引当金	916,467	362,453
役員賞与引当金	20,382	-
製品補修引当金	280,677	233,022
その他	958,661	2,071,996
流動負債合計	11,677,604	10,766,619
固定負債		
長期借入金	865,613	805,117
役員退職慰労引当金	80,889	65,958
退職給付に係る負債	1,785,221	1,780,838
その他	2,076,297	2,492,589
固定負債合計	4,808,022	5,144,503
負債合計	16,485,626	15,911,122

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,039	1,500,039
資本剰余金	1,233,716	1,233,716
利益剰余金	20,234,352	20,272,166
自己株式	△989,641	△984,495
株主資本合計	21,978,467	22,021,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,176,289	2,720,667
退職給付に係る調整累計額	135,703	128,747
その他の包括利益累計額合計	2,311,993	2,849,414
非支配株主持分	4,624,941	4,746,711
純資産合計	28,915,402	29,617,553
負債純資産合計	45,401,029	45,528,676

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	4,439,550	5,083,099
売上原価	3,283,245	3,678,577
売上総利益	1,156,304	1,404,521
販売費及び一般管理費	1,099,928	1,163,424
営業利益	56,376	241,096
営業外収益		
受取配当金	117,821	187,187
その他	3,957	5,484
営業外収益合計	121,779	192,672
営業外費用		
支払利息	13,859	18,568
その他	3,698	1,483
営業外費用合計	17,557	20,051
経常利益	160,598	413,717
特別利益		
投資有価証券売却益	462,928	-
受取保険金	264,851	-
特別利益合計	727,779	-
特別損失		
固定資産除却損	-	1,105
特別損失合計	-	1,105
税金等調整前四半期純利益	888,377	412,611
法人税、住民税及び事業税	11,777	10,492
法人税等調整額	196,026	81,743
法人税等合計	207,804	92,236
四半期純利益	680,573	320,375
非支配株主に帰属する四半期純利益	34,838	41,893
親会社株主に帰属する四半期純利益	645,734	278,482

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	680,573	320,375
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△624,389	646,574
退職給付に係る調整額	△3,120	△6,956
その他の包括利益合計	△627,510	639,617
四半期包括利益	53,063	959,993
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56,240	815,903
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,177	144,089

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鉄道信号 関連事業	産業用機器 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
一時点で 移転される財	2,966,673	137,003	—	3,103,676	—	3,103,676
一定の期間にわたり 移転される財	1,237,777	—	—	1,237,777	—	1,237,777
顧客との契約から 生じる収益	4,204,451	137,003	—	4,341,454	—	4,341,454
その他の収益	—	—	98,095	98,095	—	98,095
外部顧客への売上高	4,204,451	137,003	98,095	4,439,550	—	4,439,550
セグメント間の内部 売上高又は振替高	25,885	117,468	1,368	144,722	△144,722	—
計	4,230,336	254,471	99,464	4,584,273	△144,722	4,439,550
セグメント利益又は セグメント損失(△)	442,594	△33,317	42,543	451,821	△395,444	56,376

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△395,444千円には、セグメント間取引消去△24,116千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△371,327千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鉄道信号 関連事業	産業用機器 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
一時点で 移転される財	3,161,355	201,961	—	3,363,317	—	3,363,317
一定の期間にわたり 移転される財	1,617,500	—	—	1,617,500	—	1,617,500
顧客との契約から 生じる収益	4,778,855	201,961	—	4,980,817	—	4,980,817
その他の収益	—	—	102,281	102,281	—	102,281
外部顧客への売上高	4,778,855	201,961	102,281	5,083,099	—	5,083,099
セグメント間の内部 売上高又は振替高	28,926	115,478	4,885	149,291	△149,291	—
計	4,807,782	317,439	107,167	5,232,390	△149,291	5,083,099
セグメント利益又は セグメント損失(△)	648,497	△22,097	41,548	667,949	△426,852	241,096

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△426,852千円には、セグメント間取引消去△20,398千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△406,454千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	135,486千円	144,281千円